

様式 1

(自 令和4年10月1日 至 令和5年9月30日)

(1) 名 称 医療法人E p i c

- (2) 事務所の所在地 岐阜県瑞穂市本田749番地1

(3) 設立認可年月日 令和1年11月19日

(4) 設立登記年月日 令和1年12月12日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				
診療所	歯科コーラル クリニック	3200275	岐阜県瑞穂市本田74 9番地1	一般病床 無床
介護老人 保健施設				
介護医療院				

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年11月24日

令和3年度決算の決定

令和5年9月12日

令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人 E p i c E p i c
所在地 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	190,546 千円
2. 負 債 額	106,726 千円
3. 純 資 産 額	83,820 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	148,715
B 固 定 資 産	41,831
C 資 産 合 計 (A + B)	190,546
D 負 債 合 計	106,726
E 純 資 産 (C - D)	83,820

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地

(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物

(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 4 (旧法 : 診療所を開設する医療法人)

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
所在地 医療法人 E p i c

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	148,715	I 流 動 負 債	6,726
II 固 定 資 産	41,831	II 固 定 負 債	100,000
1 有 形 固 定 資 産	28,704	負 債 合 計	106,726
2 無 形 固 定 資 産		純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	13,127	科 目	金 額
		I 資 本 金	17,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	66,820
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	83,820
資 産 合 計	190,546	負債・純資産合計	190,546

様式 26-2-2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
所在地 医療法人 E p i c

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自令和 4 年 1 0 月 1 日 至令和 5 年 9 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	112,555
2 事業費用	97,156
本来業務事業利益	15,399
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	15,399
II 事業外収益	842
III 事業外費用	768
経常利益	15,473
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	15,473
法人税等	3,577
当期純利益	11,896

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 E p i c

理事長 仲宗根 歩 殿

私は、医療法人E p i cの令和4年会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年11月14日

医療法人 E p i c

監事 岡田 直己